

※ 今週のアウトルック (11/5~11/8)

先週は、週末の米国雇用統計を見据えた動きとなりましたが、水曜日にドル円クロス円とも下落し、その後米国雇用統計の結果が予想を上回ったことを受けて、幾分持ち直しました。

今週はまず、米国雇用統計の結果を東京市場がどう消化するかを確認したいところです。日経平均、NYダウとも、このままレジスタンスラインをブレイクして、上昇トレンドを維持できれば、リスクオンムードが拡大し、為替も上昇トレンド再開の可能性が高くなりそうです。

先週ドル円は、水曜日にレジスタンスブレイク失敗の反動などから大きく下落しましたが、その後、米国雇用統計の結果が予想を上回ったことなどを受けて、なんとか108円台を維持したまま週末を迎えています。

今週は、米国雇用統計の結果を市場がどのように受け止めるかにもよりますが、NYダウが好調を維持できれば、リスクオンムードが拡大し、ドル円も再び109円突破を狙う動きが拡大する可能性が高まりそうです。

ドル円の予想レンジは108円から110円です。

先週はユーロ円は、121円を挟んだ小動きな展開となりました。

今週は、ユーロドルが上昇トレンドを再開する勢いを見せているため、ユーロ円も122円付近のレジスタンスをブレイクできる可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは120円から123円です。

ポンド円も、140円を挟んだ小動きな展開となっています。

ポンドドルが1.3付近のレジスタンスを突破できれば、142円付近のレジスタンスを突破できそうですが、ユーロ離脱の先行きがもう少しはっきりしない限り、しばらくこの状況が続く可能性が高いかもしれません。

ポンド円の予想レンジは137円から147円です。

今週は米ドル高トレンドが再開できるかどうか、まずは注目が集まりそうですが、NYダウの状況によるところが大きいかもれません、

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。